

平成27年8月27日

平成27年度 第2学期 始業式 式辞

校長 辻村 大智

台風15号が、県内に大量の雨と少しばかり秋の気配を呼び込んで去っていきました。今日から2学期が始まります。体育館の非構造部材の耐震化工事の影響で、始業式も変則的になり、各LHRでの開催となりました。しばらくの間、授業や部活動、学校行事でご不便をおかけしますが、引き続き皆さんの協力をお願いします。

約40日に及ぶ期間、振り返っていかがでしたか。思い通りに時間を使うことができたでしょうか。一日一日を大切に、細かなパーツを組み上げて、皆さんがどのようなピラミッドを造り上げるのか楽しみにしているとの言葉で、1学期を締めくくりました。今どのように成果を実感していただいているでしょうか。

この休み期間中、猛暑のなか、夏の課外講座が開催されました。早朝の涼しい時間帯に学校に入りそのまま課外講座の受講、また自習室での学習と、それぞれのペースで学習に向かい、黙々と勉学に励む皆さんの姿が、そして熱心に先生の指導を受ける姿が、とても強く印象に残りました。

また部活動面でもたいへん素晴らしい活躍が見られました。陸上競技部のインターハイ出場と並んで、軟式野球部が見事代表権を勝ち取り、東海大会へ出場しました。他に、テニス部の東海大会出場、また演劇部が地区代表に選ばれて県大会出場を果たすなど、猛暑の続く中、四日市西高らしい熱い思いと、澁刺として爽やかなプレイや演技が随所で発揮されました。

特筆すべきことが一つ、先だって、平成33年に三重県で開催が予定されている国民体育大会の愛称が広く募集され、本校からもたくさんの応募がなされました。総計14,771点の応募作品の中から、本校の3年生、西城佑香さんの作品が、最優秀賞1点に次ぐ、優秀賞3点のうちの1点に選ばれ、昨日表彰されました。作品は『三重ゆめ照らす国体』。アスリートの明日に向かう夢を、人知れず黙々と積み重ねる日々の努力を明るく照らし出す様が、そして大会に集った全ての人々が、活力に満ち元氣あふれる様がイメージできる素晴らしい作品です。受賞誠におめでとうございます。

きょうからまた普段の学校生活に戻ります。2学期は文化祭、陸上記録会、2年生は修学旅行と重要な学校行事が続きます。これら一つひとつを単なるイベントに終わらせず、皆さんが大きく成長する絶好の機会ととらえ、これまで学び、培ってきたことを総動員し、終生思い出に残る行事・時間にしていきたい。そのことがまた、普段の学びに還元され、次なる学びに向かう、そしてそれぞれの目標に向かう強力なエネルギーになると確信します。

皆さん一人ひとりの頑張りが鮮やかに照らし出され、学校が活力と元氣に満ち溢れた、そして瑞々しい志を持った皆さんの、限りない切磋琢磨の場になるよう願ってやみません。

豊穡の秋、たわわに実り、深く頭を垂れた稲穂のごとく、皆さんの豊かな収穫を期待して。